

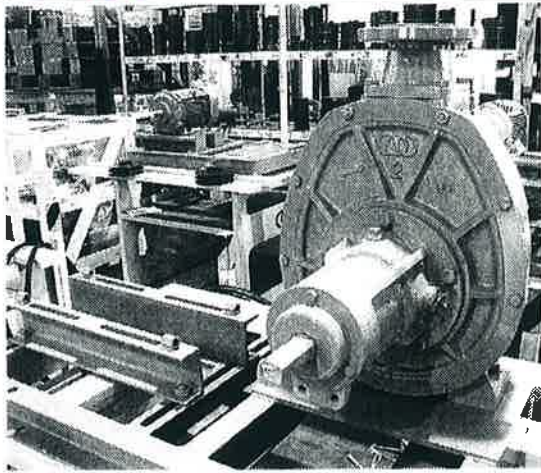
海外売上高比率3割へ

みつわポンプ タイ向けOEM

工業用ポンプなどを生産するみつわポンプ製作所(三重県東員町、小林幹生社長)は3年後にも、

現在1割の海外売上高比率を3割に引き上げる。3月にタイ向けにポンプ本体のOEM供給を始め

タイで洗浄装置などを手がける東証2部上場のリックス向けにポンプ本体のOEM供給を始めた。みつわがリックスのタイの拠点にポンプ本体を輸出。リックスが現地



アジアへの供給拡大を目指す工業用ポンプ(三重県東員町)

たほか、台湾でも本格的な販売に乗り出す。海外に工場を移転する製造業の設備投資抑制を背景に、ポンプの需要が伸び悩む国内をアジア向けに補う。

台湾でも工業用ポンプの販売を強化する。従来は日系商社経由で不定期に販売していたが、早ければ今春にも現地の商社と代理店契約を結ぶ方針。電子部品などの生産が旺盛な台湾でも工場用

1タープール(名古屋市区)に隣接する場所。約1万平方メートルで、700台分の受け入れ余地の拡大につながるという。財務省によると、2013年に名古屋港から輸

東日本大震災から3年を迎え、国土交通省中部地方整備局は11日、静岡県・御前崎、伊勢湾口、三重・尾鷲の沖合に浮かべた3基のブイで、地震時の津波情報をいち早く伝

以上の差がある自治体などに津波情報配信する。東日本大震災の津害の教訓を踏まえ、な被害を防ぐ。自治体などは受け

デンソーの自動車部品子会社、アスモ(静岡県湖西市)は11日、名古屋市内で新卒向け会社説明会を開いた。学生らはチームを組んで小型の自動車の模型づくりを競って、ものづくりの魅力などを疑似体験した。写真。同様の取り組みを実施した説明会は今年が初めて。

体験型の会社説明会 ものづくりの魅力PR



同日の会社説明会には60人が参加。調達係を担当した春藤美樹さん(20)「チームを組んで一つの品を作り上げる、ものづくりの魅力を体験できた」と語った。

萩原電気も「3割」目標

東証・名証2部に上場

電子部品・機器商社の萩原電気は11日、東京、名古屋の両取引所の第2部にそれぞれ上場したと

発表した。これまでヤスダック市場だった同日記者会見した津雄社長は「上場を度々高め、現在6%とまる海外売上高比率を30%まで高」と述べた。

東邦ガスの安井香一社長

Gプロジェクトが進行中で、給にに応じて余剰分をよそに

記者の目